

議事録

1. 件名：「令和4年度制振装置の機能確認に関する検討」に係る打合せ(第1回)
2. 日時： 令和4年11月4日(金) 13:15～14:50
3. 場所： 原子力規制庁 15階会議室
4. 出席者： 原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門
日比野総括技術研究調査官、田岡主任技術研究調査官、石田技術参与、高松技術参与

東芝エネルギーシステムズ株式会社
原子力プラント設計部 エキスパート 他2名
原子力技術部 シニアエキスパート
5. 要旨：
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、地震に対するフラジリティ評価手法の高度化の検討の一環として、既設プラントに新たに導入された設備の耐震性を把握するための安全研究を令和3年度から令和6年度にかけて計画し、実施している。
当部門では、本安全研究の一環として、東芝エネルギーシステムズ株式会社と請負契約を締結し、「令和4年度制振装置の機能確認に関する検討」事業を実施している。
今回は、当事業に係る第1回打合せを実施した。内容は下記のとおり。
 - ① 東芝エネルギーシステムズ株式会社より、同社が提出した当事業の実施計画書について説明があり、実施内容、実施工程を確認した。
 - ② ①を踏まえて、当事業実施上の留意事項を議論、整理した。
 - ③ 次回の打合せを令和4年12月中旬に実施することとした。
6. その他
特になし